



【菅の刈り取り体験】 村本孝義会長が、菅の刈り取り指導しました。



【菅の刈り取り体験】 城山顧問が、菅を刈り取って束ねるまでの一連の流れを説明して下さいました。御協力ありがとうございました。

「記念品として製作したが、自分の分も欲しくなった」と菅笠を大事そうに見つめていました。

菅笠の素材に触れ、菅笠に愛着を感じてくれたことが嬉しかったです。

日本学校農業クラブ全国大会100日前イベント 「菅の刈り取り&ミニ菅笠づくり体験」

7月22日（金）、富山県中央農業高校農業科の農業クラブ員13名が、第73回 日本学校農業クラブ全国大会北陸大会（10/25～27 北陸三県で開催）の100日前イベントとして、菅の刈り取りとミニ菅笠づくり体験をしました。



実際のスゲの刈り取りは、晴天続きを見計らい行います。体験当日はあいにくの雨のため、菅田（舞谷地区／本領菅農管理）の見学のみを予定していましたが、菅田に到着した10時頃に雨が止んだので、急遽刈り取り体験を行うことになりました。

刈り取り鎌や軍手を準備していなかったため、城山孝顧問と越後喜代さんに協力して頂き、刈り取り体験を行うことができました。

刈り取り体験後は、雅楽の館（高岡市福岡歴史民俗資料館雅楽資料展示分室）に展示されている「越中福岡の菅笠振興会」が製作した菅笠を見学しました。



【雅楽の館】 江戸時代末期より継承されてきた市指定無形文化財「雅楽」の楽器や装束と、越中福岡の菅笠を、昭和6年に移築された趣きある菅笠問屋(滝家)に展示しています。

午後からは、越中福岡の菅笠づくりのDVD鑑賞と、待望のミニ菅笠づくりを体験しました。

ミニ菅笠づくりを体験した生徒は、



【ミニ菅笠づくり体験】 丁寧に作ったミニ菅笠は、農業クラブ全国大会の会議を運営する担当校などに記念品として贈られます。(講師：茂古沼真知子理事、松平カヅミさん、地崎知江さん 場所：高岡市福岡支所3階大会議室)

卒業論文の調査協力 “菅笠職人が抱く「菅笠産地としての福岡町」への愛着”

富山大学人文学部人文学科「人文地理学研究室所属」の4年生が、“菅笠職人が抱く「菅笠産地としての福岡町」への愛着”という卒業論文のテーマで、菅笠づくり職人から聞き取り調査を行いました。

笠骨づくり職人の、中嶋尋之さん・城山孝顧問・中山孝志理事、笠縫い職人の宮崎光子さん、橋本レイ子理事、茂古沼真知子理事、地崎知江さんが調査に協力し、ライフヒストリー、菅笠づくり歴、菅笠づくりに関する思い出、現在取り組んでいること、今後の菅笠づくりへの考えなどについて答えました。



城山孝顧問(71)
高岡市福岡支所3階大会議室にて



中嶋尋之さん(49)
中嶋工場にて

事務局員も調査に立ち会い、菅笠づくりに携わったきっかけ、思い出などを知る事ができ、大変参考になりました。

聞き取り調査に御協力くださった皆様、ありがとうございました。

ふくおか産業フェスティバル「ミニ菅笠づくり体験」

11月3日(木・祝)、にぎわい交流館(フクール)で、「ふくおか産業フェスティバル × フクールマルシェ」が開催され、菅笠保存会ブースでは「ミニ菅笠づくり体験」と「菅笠即売会」を行いました。

イベント当日は気持ちの良い秋晴れ!福岡町の新鮮野菜やお弁当の販売、大人気のつくりもん焼きの体験など、約30のブースが出店しました。菅笠保存会の「ミニ菅笠づくり体験」は、親子連れの来場者で大盛況♪

橋本レイ子理事、茂古沼真知子理事、堤眞知子さんが24名にミニ菅笠づくりを指導をしました。

「菅笠即売会」では、古くなった展示笠と、研修生が笠縫い講座(平成27~28年)で製作した菅笠を販売しました。お買い上げ頂いた菅笠の収益で、新しい展示菅笠を購入し、「越中福岡の菅笠製作技術」の周知普及に活用いたします。

ご来場いただきました皆様、本当にありがとうございました。



3歳~70代の方が「ミニ菅笠づくり」を体験してくれました!

令和4年度「菅田づくり体験講座」

令和2年から始まった「菅田づくり体験講座」。菅田づくりに興味を持たれた方を対象に、中山孝志理事が管理する菅田で、年に4回実施しています。

第1回は、菅の芽かき(間引き)。昨年度は1株に対して4本残して芽かきをしていましたが、あまり菅の背が高くならなかったことを踏まえて、今年度は1株にしっかりした太い菅を3本残し、それ以外の菅を抜きました。菅の1本がどこまでなのか、どれが芽なのかが判断が難しい様子でした。

第4回の植え付けは、コログシで田植えの目印を付け、斜め45度の角度で1本ずつ手首が田んぼに入るくらいの深さで苗を植えました。

今年も菅の成長が楽しみ!菅田づくりに興味のある方は是非お問い合わせください!(TEL.64-1426)



写真D/【第3回】苗取り体験 9/21(水)・26(月) 3名参加

・写真C/令和3年度に植えた苗が少し浅い植えだったのと、雨の後の苗取りだったため、簡単に苗を抜きとることができました。

写真E・F/【第4回】苗植え体験 10/4(火) 1名参加



写真A/【第1回】芽かき体験
5/11(水)・14(金)



写真B・C/【第2回】刈り取り体験
7/29(金)・31(日)、8/21(日) 4名参加
・写真A/今年度は天候が不安定でなかなか日程がきめられませんでした。
・写真B/刈り取った菅をバケツに入れて根を揃え、1束に縛ったあと、根から110cmの長さで葉先を切り揃えます。

福岡町芸術文化協会芸能祭「菅笠音頭」

11月3日(木・祝)文化の日に、ふくおか総合文化センターUホールで、福岡町芸術文化協会第55回福岡町文化祭「芸能祭」が行われ、18団体 181名が参加しました。

芸術文化協会の設立40周年に当たり、福岡町特産の菅笠を産業面だけではなく、文化面での価値を認識していただく機会として、出演団体(演奏、歌、踊り)のコラボレーションで「越中福岡菅笠音頭」を発表し、会場の皆さんの手拍子で、会場は大変盛り上がりしました。



花笠を手に、越中福岡菅笠音頭を踊りました。このように多くの団体が一堂に演奏するのは初めて！新しい歴史を刻みました。

かさぼんこからのお知らせ♪



©山下やすふみ

いつも応援してくださっている会員の皆様へ感謝の気持ちを込めて、粗品の付箋を作成したにやん。
表紙のイラストは、山下やすふみさん描き下ろしの、菅笠を被ったウサギちゃん達とかさぼんこ！
付箋にはかわいい「かさぼんこ」が印刷されているにやんよ！
是非、使ってくださいん！

笠骨づくりマニュアル3(DVD)制作中

笠骨づくりマニュアル第3弾(高岡市制作)の撮影と編集に協力しています。



9月12日(月)13日(火)の二日間、残暑が厳しい中、中山孝志理事の工房2階をお借りして、大野笠・胴深笠・三度笠・妻折笠・次郎長笠の中骨の炭火による曲げ加工を中心に撮影をしました。

現在は編集の作業に入っています。

笠縫い道具の寄付

10月24日(月)、名原康文さんのご家族が使われていた、笠縫い道具一式(10点)の寄付がありました。ありがとうございました。



菅笠の展示・展示協力情報

- ◆高岡御車山会館では、企画展「越中福岡の菅笠の魅力」を開催し、菅笠の歴史・製作技術の特色などを紹介しています。(展示協力として保存会所有の菅笠を貸し出しています)皆様のご来場をお待ちしております。

【期間】R4年8月10日(水)～R5年1月30日(月)

- ◆高岡市福岡歴史民俗資料館「第34回企画展 菅笠文化の過去・現在・未来」バーチャル展示の3Dウォークスルーを公開。WEB上で、会場内を実際に歩いているかのように、自由な角度で展示を閲覧いただけます。

<https://my.matterport.com/show/?m=EPf3k1ULTuG>

(展示協力として保存会所有の世界で二番目に大きな菅笠を貸し出しました。実際の展示は終了しました。ご来場ありがとうございました)

HARITA METALS

We create.

私たちは、つくる。

人間が作り出したもの、生み出したもの、そして、社会を回り、選んでくれるものたちを、もう一度「素材」とする。それが、私たちハリタ金属の仕事。



ハリタ金属株式会社 本社 〒939-0135 高岡市福岡町本領1053-1 TEL 0766-64-3516

高岡市中央ビル1階 高岡支店 0766-64-3516



(有) 沢田金物

戸出町3-11-11

TEL 63-0253・FAX 63-0573



PayPay

法人会員募集中 年2回発行の保存会通信に広告を掲載します。お申込み・お問い合わせは事務局(☎0766-64-1426)まで